

未来予想・知財情報を活用した 技術戦略策定実践講座

～ 「技術の目利き」による技術戦略策定 ～

【開催要領】 ※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせていただきます。

日時▶ 2019年7月18日(木) 13:00～17:00

会場▶ 企業研究会セミナールーム(東京:麹町)

【開催にあたって】

あなたの会社は「会社として何を指していか分らない」という状態ではないだろうか？現行事業はあるが、研究開発で自律的内部成長を実現できていない会社は多い。その原因は技術戦略の機能不全だ。顧客要望を一覧化して優先順位付けをしたものは技術戦略ではない。本セミナーでは、技術戦略策定をリードする技術企業幹部のための実践講座である。本セミナーは、技術戦略策定に関わる経営幹部向けの内容です。

講師 高収益企業支援家・弁理士 中村大介氏(株式会社如水 代表取締役)

事業を模倣されて利益率が低迷した経験、社員の離反を招いた経験から継続的な組織成長の仕組みを模索。継続的な組織成長の仕組みは、社員の自発・自律・自治を促す学習と実践(会議)である事に気づき、「全員経営会議」として体系化。現在は全員経営会議の提供や、技術企業の高収益化のコンサルティングを通じて、社員の自己成長を促しつつ組織成長を実現する企業を支援している。クライアント企業では、売上が短期間に2倍になったケース、知財出願ベースが3倍になったケース、有望研究開発テーマが多数立案されたケースがある。専門は技術企業の高収益化。北海道大学卒業・東京大学大学院修了。日経テクノロジーのコラム「知財で築く真田丸」連載中。



【申込方法】 当会ホームページ (https://www.bri.or.jp) からお申し込み下さい。

企業研究会Q 検索

■受講料: 1名(税込・資料代含) ※申込書をFAXでご送信いただく際は、ご使用のFAX機の使用状況(0発信の有無など)をご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

正会員	34,560円(本体価格 32,000円)	一般	37,800円(本体価格 35,000円)
-----	-----------------------	----	-----------------------

191428-1010 技術戦略策定実践講座

ふりがな 会社名			
住所			
TEL			FAX
ふりがな ご氏名	所 役	属 職	
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■申込・参加要領 : 当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当者宛E-mailからもお申込み頂けます。

後日(開催日1週間～10日前まで)に受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認いただけます。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問])

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/民秋・川守田 E-mail: tamiaki@bri.or.jp

TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 MFPR 麹町ビル2F

・プログラム・

1. 成熟ものづくり企業に必須の技術戦略

- (1) 技術戦略とは何か/何故必要か/テーマがあっても/テーマと事業化
- (2) 失敗例/顧客要望を一覧化しても/対応する技術に特徴は/差異化は
- (3) 失敗例/自社技術の延長線には/付加軸がない/軸がマーケットに
- (4) 技術の棚卸しは無駄/コア技術がない場合の対応/それでもコア技術戦略
- (5) 技術戦略の必須条件/3つ基本戦略を実践する技術戦略

2. 成熟ものづくり企業の技術戦略の方向性

- (1) 重要な要件/文書でなく活動/良い状態を常態にする
- (2) 要件を満足させるために/技術戦略三種の神器/コア技術とアカデミア
- (3) プロセスと体制/要件からプロセス/プロセスから体制
- (4) 技術戦略3つのレベル/資源配分戦略/事業・技術戦略/商品戦略

3. 技術戦略策定方法

- (1) 技術戦略立案体制/良い状態の常態化のために/ノウハウ継承
- (2) ロードマップ形式/ロードマップの必須要素/必須要素の充足のために
- (3) 調査活動/マクロトレンド/PEST/業界動向/知財情報
- (4) 技術戦略の成果/ステークホルダとの握り/資源配分
- (5) 未来予想情報活用/ソース/重要なのは/コア技術とすり合わせる
- (6) 知財情報活用/用途調査/競合動向調査
- (7) 仮説思考/技術プラットフォーム化仮説/仮説のための正しい問い
- (8) 技術戦略3つの失敗/形式のみ/綺麗な説明/ロジック破綻

4. 技術戦略人材「技術の目利き」を育成する

- (1) 技術の目利き/技術マーケッター/技術者/知財/4者の連携プレー
- (2) 育成方法/技術戦略策定による/研修/実施演習/計画好きな経営者こそ
- (3) ノウハウ伝承の設計/伝承にかけるべきもの/技術の目利きの役割

5. まとめ

※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合があります。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで
2種類のセミナーをご案内しております。